

調査対象物質	分析法フローチャート	備考
<p>[18]水素化テルフェニル</p>	<p>【生物】</p> <pre> graph TD A["生物試料 湿重量 10g"] --> B["アルカリ分解 1N水酸化ナトリウム-エタノール 50mL 80℃、2時間"] B --> C["振とう抽出 ヘキサン/エタノール(1:1) 20mL 精製水 30mL ヘキサン 80mL 10分間"] C --> D["ヘキサン層"] C --> E["水層"] E --> F["振とう抽出 ヘキサン 50mL 10分間"] F --> G["ヘキサン層"] G --> H["洗浄 精製水 50mL"] H --> I["脱水 無水硫酸ナトリウム"] I --> J["濃縮 窒素バース 1mLまで"] J --> K["カラムクリーンアップ 活性化シリカゲル 5g 溶出：ジクロロメタン/ヘキサン(10:90) 80mL"] K --> L["濃縮 窒素バース 1mL未満まで"] L --> M["定容 ヘキサン 1mL"] M --> N["GC/MS-SIM-EI"] O["シリンジ スパイイク添加 p-ターフェニル-d14 50ng"] --> M </pre> <p>「平成17年度化学物質分析法開発調査報告書」準拠</p>	<p>分析原理：GC/MS-SIM-EI</p> <p>検出下限値： 【生物】(ng/g-wet) [18] 0.52 は同族体ごとの検出下限値の合計とした。</p> <p>分析条件： 機器 GC：HP6890 MS：HP5973MSD 又はGCMS-QP2010 カラム BPX5 30m×0.25mm、0.25μm</p>